

# ロールモデル型eポートフォリオを活用した 理系女性マルチキャリアパス支援

## 背景・目的



少子高齢化により労働人口減少

潜在労働力の活用が求められている

国の施策としても女性への支援事業が始まっている

### マルチキャリアパス支援

キャリアパスを多様化させることにより、潜在労働力の活用を図る



日本女子  
理学部

様々な分野・キャリアパスで活躍する多くの卒業生を輩出

### ロールモデル型eポートフォリオシステム (Role Model based e-Portfolio: RMP) の構築

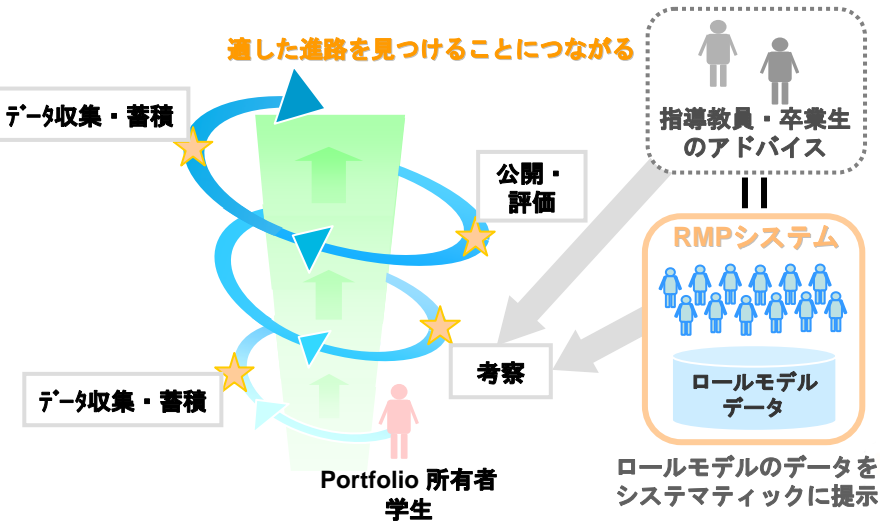
Ref.清水寛代他、第67回応用物理学学会学術講演会講演予稿集：No.1-396

### RMPシステムをマルチキャリアパス支援に活用

- RMPシステムについてのアンケートを実施
- マルチキャリアパスにおける追加機能の検討
- RMPシステムの評価

## ロールモデル型eポートフォリオシステム

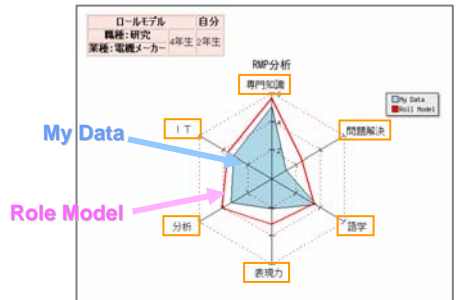
### 【RMPシステム概念】



ロールモデルの蓄積データを数値で提示しマルチキャリアパスに活用

### 【RMPシステム解析部】

- ・ 職種・業種別のロールモデルとの比較
- ・ 過去の自分との比較
- ・ 比較したい学年の選択



レーダーチャートで6つ評価観点別(専門知識、IT、分析、表現力、語学、問題解決)にロールモデルと能力値を比較可能

## RMPを活用したマルチキャリアパス支援に向けた検討

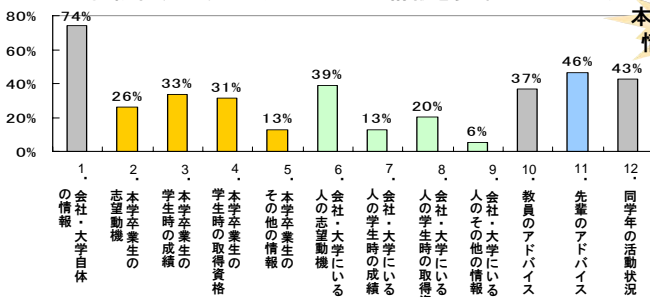
本学の学生に就職・進学決定時における意識及び実態調査を行い、またRMPシステムに関するアンケートを実施

アンケート協力：日本女子大学理学部数物科学科3年生54名 アンケート方式：選択式(複数回答可)

### 【就職・進学決定時における意識及び実態調査】

### 【RMPシステムに関するアンケート結果】

#### ● 就職活動にあたり、どのような情報を参考にしたいですか？



本学の卒業生の情報を得たい

#### ● 就職先を何を参考に決めたいと思いますか？

- |              |      |
|--------------|------|
| 1. 自分の志向     | 100% |
| 2. 自己分析結果    | 69%  |
| 3. 職業適性検査の結果 | 39%  |
| 4. 先輩の体験     | 31%  |

#### ● ロールモデルの欲しい情報は何か？

- |                  |     |
|------------------|-----|
| 1. 会社名           | 58% |
| 2. アドバイスやメッセージ   | 50% |
| 3. 職業別資格取得状況     | 50% |
| 4. 他の内定先         | 31% |
| 5. 入社時の志望動機/勤続年数 | 23% |

#### ● 本システムに追加して欲しい機能は何か？

- |                   |     |
|-------------------|-----|
| 1. 履修推奨科目の提示      | 81% |
| 2. 会社別に比較を行える     | 62% |
| 3. 大学に来ている求人情報の掲載 | 50% |
| 4. 推奨資格の提示        | 38% |
| 5. 各業種、職業の企業のリンク  | 31% |

アンケート結果を参考に、以下のRMPシステム追加機能を構築

RMPシステムは学生の求めている情報を提供でき、かつ自己分析、職業適性検査としても利用でき、就職・進学時の学生にとって有効活用可能

- 会社別にロールモデル比較可能
- 企業のリンク
- 履修推奨科目の提示
- ポートフォリオ機能
- 大学にきている求人情報検索

# RMPシステム追加機能

## 【RMPシステム解析部追加機能】

**会社別にロールモデルと比較可能**

【会社の種類】

- 東芝 ・ 日立
- 富士通 ・ キヤノン
- 日本女子大学
- オリンパス 等

**各業種、職種企業のリンク**

**履修推奨科目の提示**

各評価項目の基準値と規準値を算出

基準値 > 規準値 → 表示なし

基準値 < 規準値 → 評価項目の要素の重み値とロールモデルの成績抽出

推奨指数の高い科目を提示

## 【その他の追加機能】

### ◆ ポートフォリオ機能

RMPシステムで以下のデータ入力可能

- 個人データ
- 成績
- 取得資格
- 業績（学会発表、論文、受賞）等

ポートフォリオ

アカウント: utaf000 パスワードの変更

名前: sample

学部・学科・専攻: 理学部 数物科 物理学

入学年: 西暦2009年 学籍番号: 09000000

職階・年齢: 未婚

子供の数: 0人 子供の名前: > 0

### ◆ 大学にきている求人情報検索

- 会社名検索
- 条件検索
  - 初任給、業種、職種、採用予定、採用実績、女性採用実績、フレックス制度、女性勤続年数、既婚率、勤務地の項目で検索可能

求人情報検索

◆会社名: \_\_\_\_\_ 会社名検索

◆条件検索: (以下で検索した求人情報の人数が表示されます)

検索項目: 検索条件

初任給: \_\_\_\_\_ 円以上

業種: \_\_\_\_\_

職種: \_\_\_\_\_

採用予定: \_\_\_\_\_

採用実績: \_\_\_\_\_

女性採用実績: \_\_\_\_\_

フレックス制度:  あり  なし

女性勤続年数: \_\_\_\_\_ 年以上

既婚率: \_\_\_\_\_

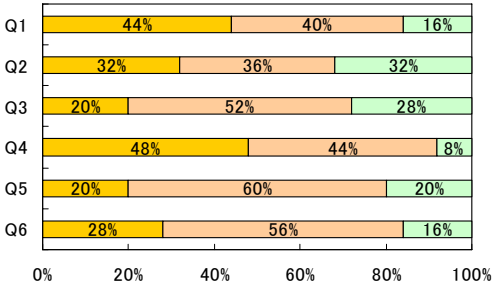
勤務地: \_\_\_\_\_

# RMPシステムの評価

本学の学生にRMPシステムの実践を行い、実践後アンケートを実施 アンケート協力：日本女子大学理学部数物科学科3年生25名

## 【RMPシステム機能】

- 自分の6つの能力値を知りたいと思いましたか？
- 自分の過去と現在の能力を比較してみたいと思いましたか？
- 授業を履修するにあたり履修推奨科目を参考にしたいと思いましたか？
- 自分と業種・職種別のロールモデルのデータを比較したいと思いましたか？
- 自分と会社別のロールモデルのデータを比較したいと思いましたか？
- マルチキャリアパス支援に向けて本システムは有効だと思いましたか？



大変そう思った  
 そう思った  
 あまりそう思わなかった  
 そう思わなかった

## — 相関係数検証 —

Q1～Q5の機能とQ6の『マルチキャリアパス支援への活用』との相関係数

Q1	Q2	Q3	Q4	Q5
0.608*	0.230	0.556*	0.562*	0.388

\*p<0.01

マルチキャリアパス支援において  
6つの能力値の提示  
業種・職種別のロールモデルの比較データの提示  
履修推奨科目の提示  
が1%水準で有意

## 【RMPシステム利用方法】

- 本システムにどのように使用したいですか？ (複数回答可)

- 自分の現在の能力判断 60%
- 自分に適した仕事探し 56%
- 今必要な能力向上のための科目を知る 52%
- 自分と過去の自分の能力の変化を知る 32%

## 【アンケート結果の考察】

- RMPシステム機能は学生にとって有意義  
各機能に対する活用の是非の結果より、全ての機能において70%～90%の学生が使用したいと答えている。特に“職業・業種別のロールモデルとの比較”に関しては90%を超える回答を得た。
- 能力値の客観的評価は特にマルチキャリアパス支援に有効  
能力値の提示は相関係数によりマルチキャリアパス支援活用と最も相関が高い結果が得られ、使用目的のアンケート結果と一致していることがわかる。

# まとめ・今後の課題

- 本学の学生に実施したアンケート結果を反映させた追加機能を開発し、RMPシステム実践後、システムの評価を行い、有意義である結果を得た。
- 卒業生の卒業後の活躍も考慮に入れた、より有効的なマルチキャリアパス支援システムの開発を進める。
- 成績や資格などの情報だけでなく、文書から思考を見出す潜在的意味分析機能を開発し、評価システムに反映させていく。